

# 福島第一原子力発電所 5・6号機の現状について

## (5・6号機低レベル滞留水の状況)

2022年 9月 29日

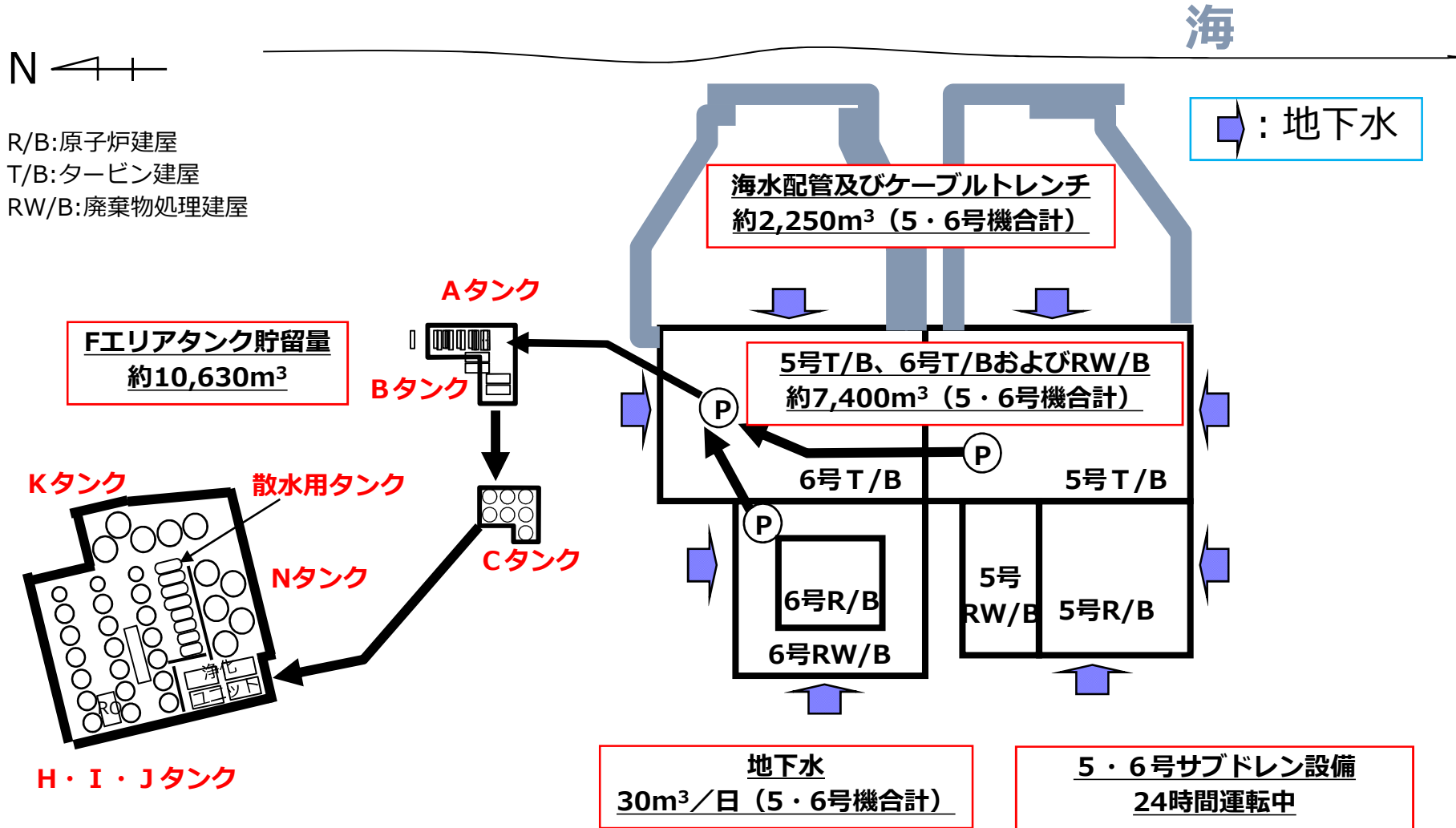
---

東京電力ホールディングス株式会社

**TEPCO**

# 1. 5・6号機 低レベル滞留水量※1の状況

**5・6号機 低レベル滞留水量の合計約20,280m<sup>3</sup> (2022.9.21現在)**

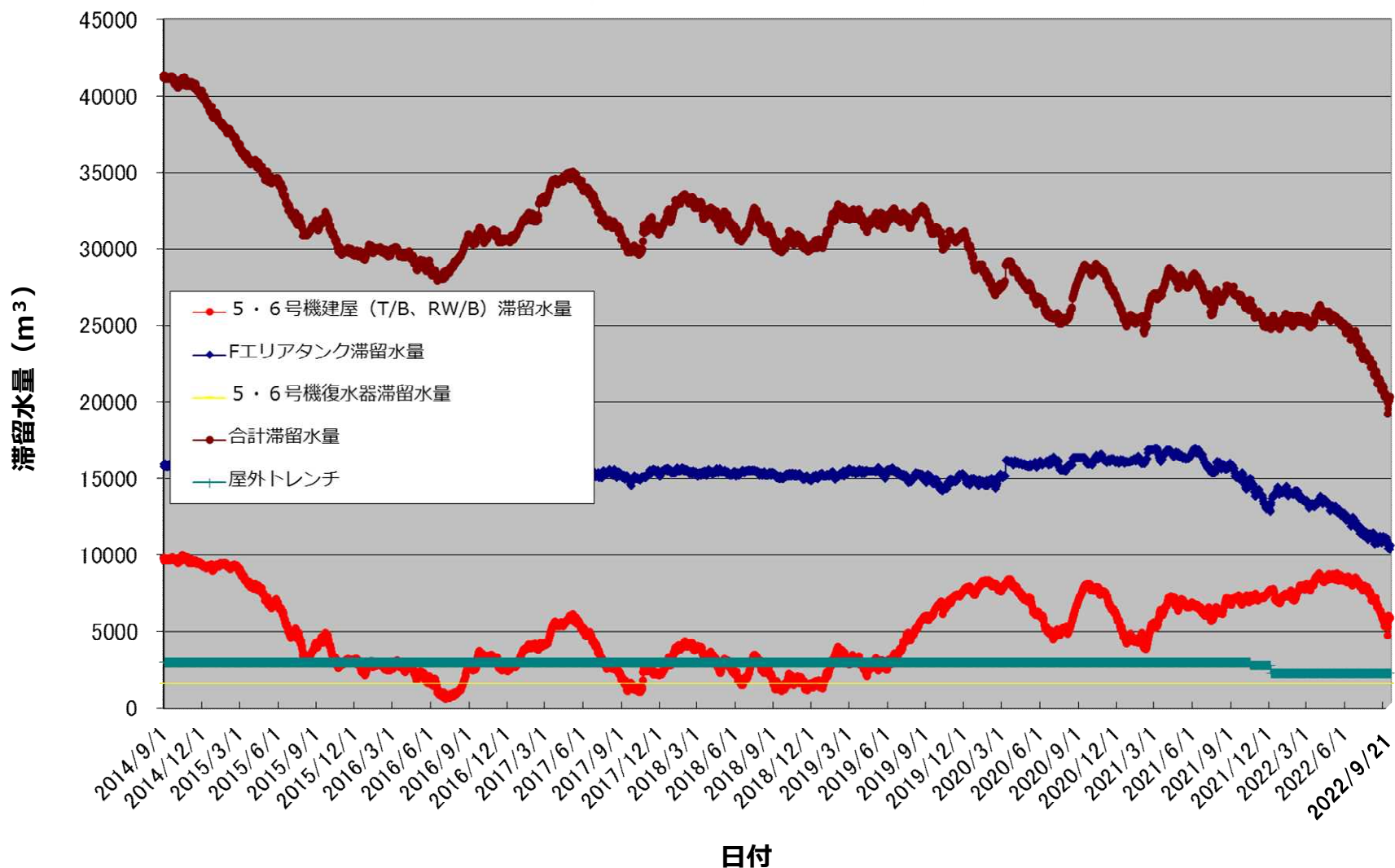


※1 : 5・6号機滞留水は、1-4号機滞留水と比べ放射能濃度が十分低いため、区別する目的で「低レベル滞留水」と記載する。

## 2. 5・6号機 低レベル滞留水量の推移

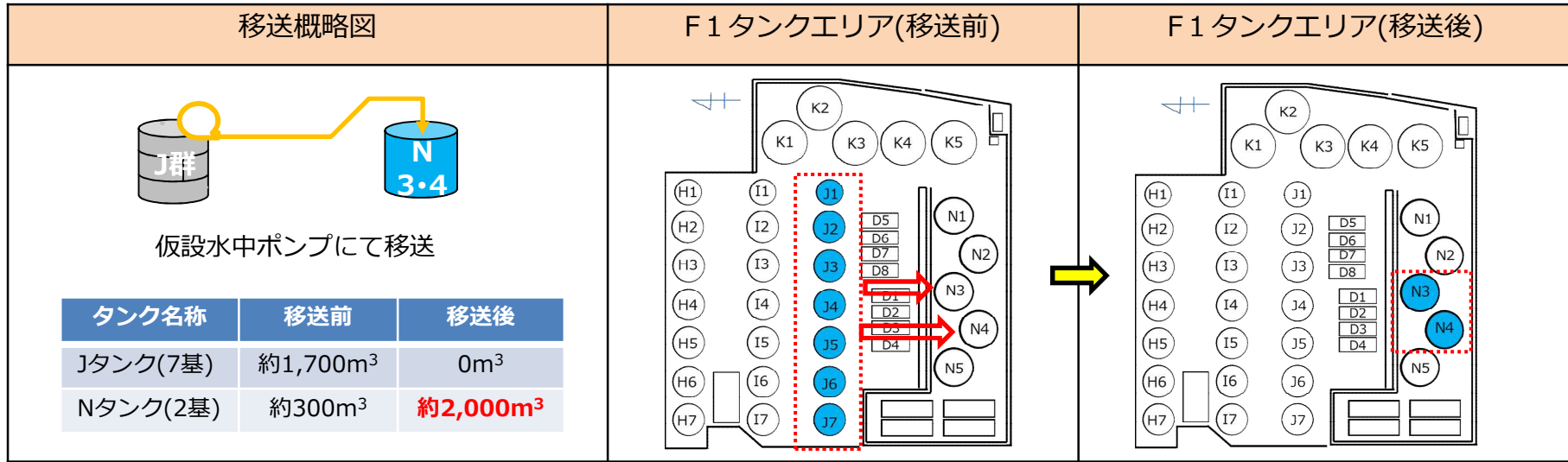
- 2014年9月から2022年9月までの5・6号機 低レベル滞留水量の推移は以下のとおり

5・6号機 低レベル滞留水量の推移

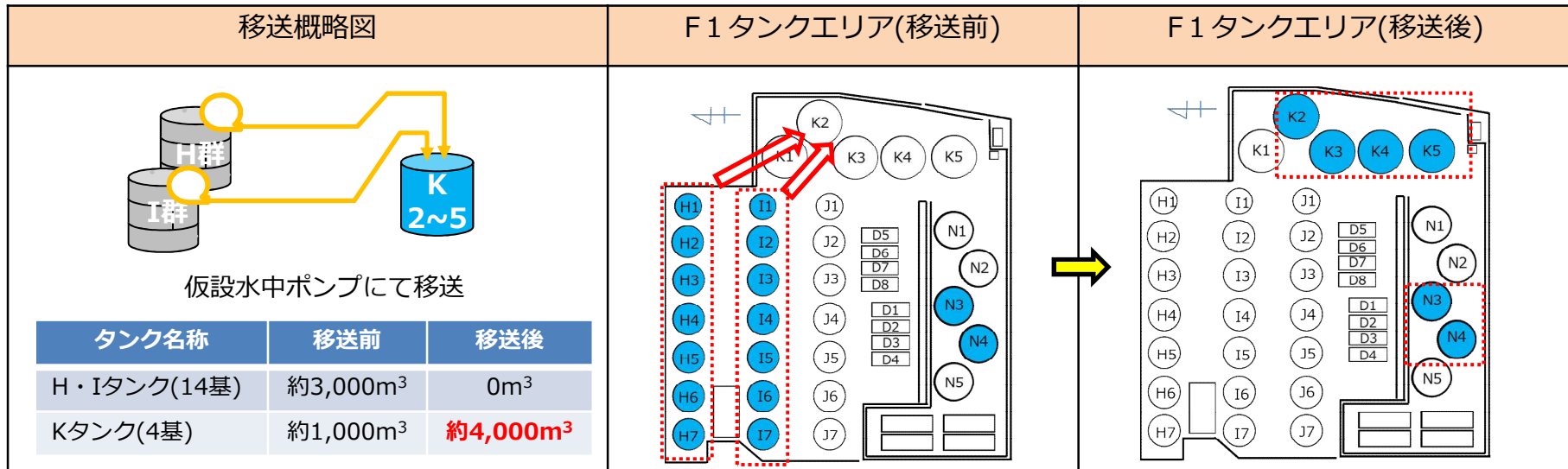


### 3. F1 タンクエリア群フランジ型タンク内包水移送について

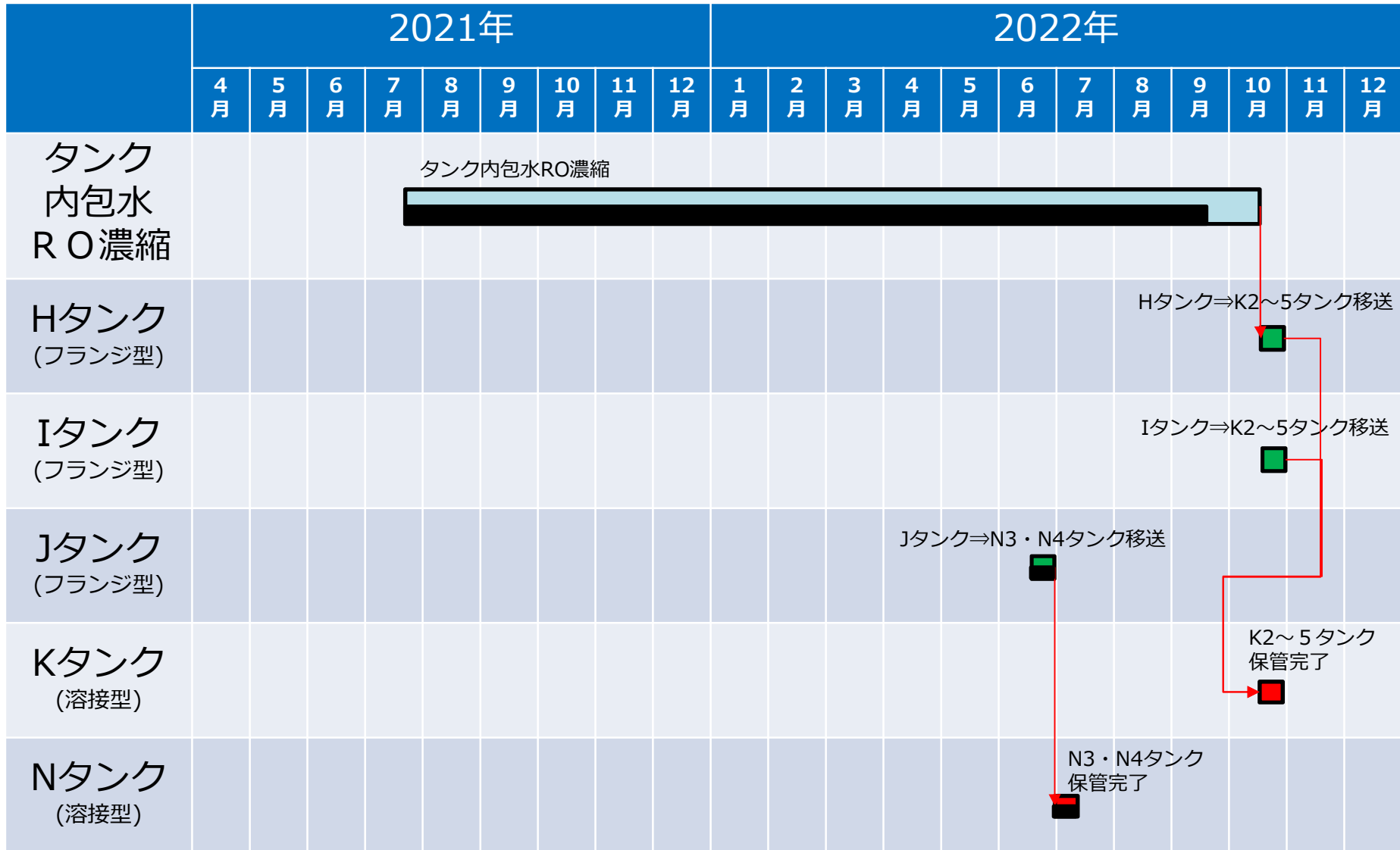
#### ■ STEP1 N3,N4移送 (実施時期：2022年6月～7月) **完了**



#### ■ STEP2 RO濃縮後工程を経て、K2～K5移送 (実施時期：2022年10月)



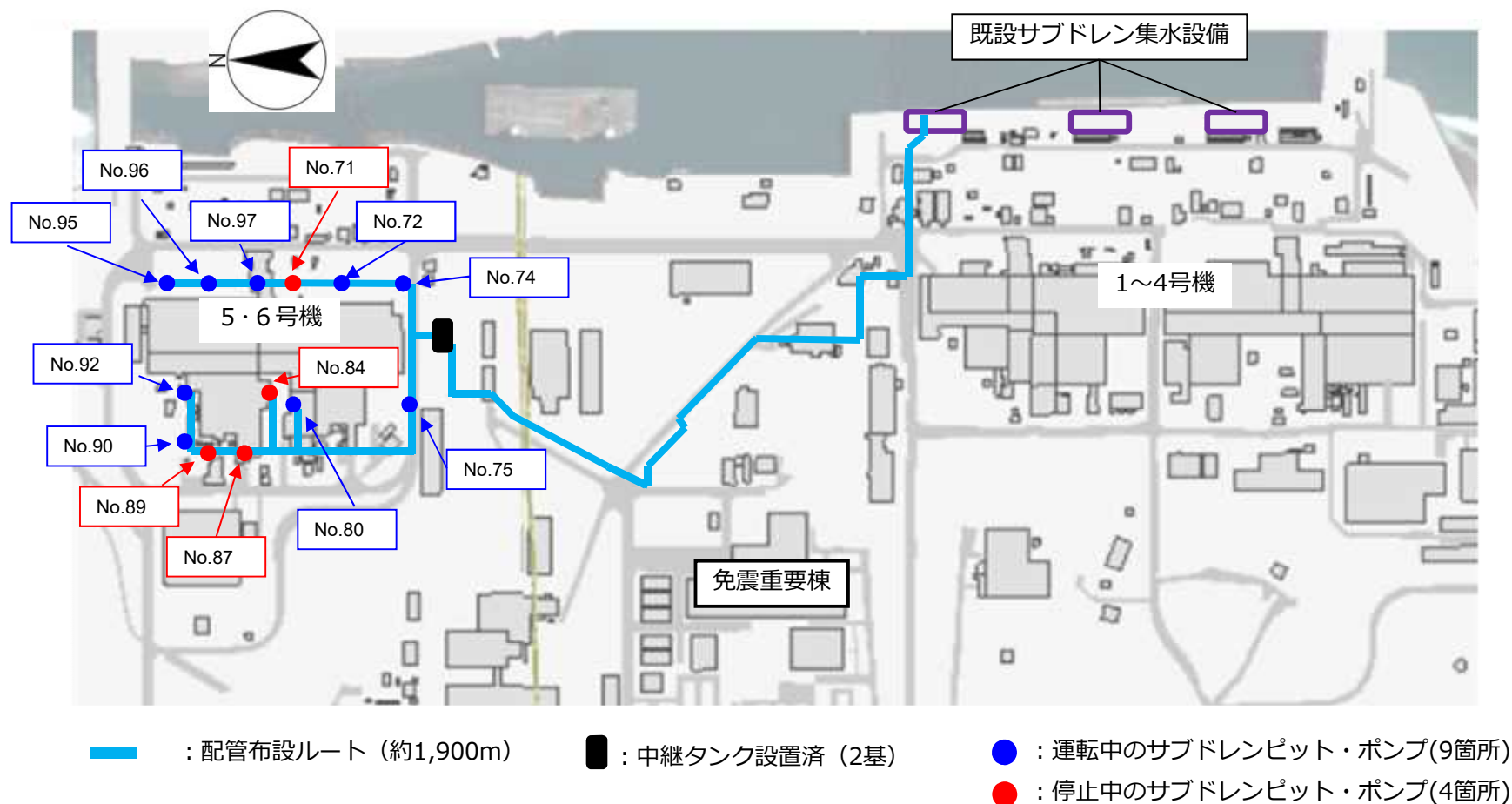
#### 4. フランジ型タンク内包水移送スケジュール



■ : 実績線

## <参考> 5・6号機 サブドレン集水設備の稼働状況（2022年9月21日現在）

- 5・6号機サブドレン設備は2022年3月28日より運用（移送）を開始し、現在は24時間運転中※2



※2：汲み上げ量の監視を行いながら、サブドレンピット・ポンプの運転計画を立てている。